

「青春の元」だより

にんにく卵黄

(7月号)

発行 株式会社パワーボール

「虹二重 神も恋愛 したまври」

津田清子

右の写真では良く判別できませんが、二重にかかった虹が、色を輝かせながら愛をささやき合っている様をめざとく俳句に詠み込んだ秀句と言えます。



二重に架かった虹

「青春の元」ご愛用の皆様、暑さが加わってきましたが、ご健勝のこととお喜び申し上げます。7月に入りまして「小暑」(7日)の頃に梅雨明けを感じ取り、「大暑」(23日)の頃には本格的な夏を迎えることになりそうです。

暑中 お見舞い申し上げます。

この頃の夏ばて対策として欠かせないのが「青春の元」です。この元気の元を継続してご愛用いただくことは、手前味噌とは存じますが、最も優れた得策だと確信致しております。どうかお元気でこの夏を乗り切ってくださいよう心からみんなで応援させていただきます。

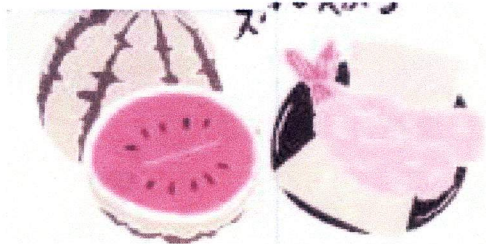
最後に、皆様ご自愛をいただきながら、夏の風物を楽しみ、夏の良さを感じ合う日々にして下さることを祈念しつつ、社員一同からの盛夏を迎えるためのご挨拶とさせていただきます。

今月の食卓

「食べ合わせの知識」

腐食にもご用心を！！

食べ物の腐食しやすい時季を迎えました。今月は、「食べ合わせ」について書いてみます。一緒に食べると良くない【食べ合わせ】は、江戸時代の貝原益軒という学者の「養生訓」に述べられている教訓に由来しますが、暮らしの経験の中から生まれた知恵の一つです。



さて、その一例を挙げてみますと、左の絵から夏に欠かせない「スイカと天ぷら」です。その理由は「スイカの水分が胃酸を薄めてしまうため、油ものをうまく消化できなくなり、胃がもたれる」ためです。

次に「かき氷とカニ」ですが、「カニも氷も体を

どちからも好物「スイカと天ぷら」冷やすことから」だそうです。ただし、カニは体を温める生姜や酢醤油をかけて食べるとスタミナ源となると言われています。

最後に「鰻と梅干し」です。この組合せは「美味しすぎて食べ過ぎるから、など諸説あるようですが、鰻の脂っぽさと梅干しの強い酸味が刺激あい、消化不良を起こすことがあるから…」とのことです。皆さん食い合わせにも気を付けましょう。(文責 顧問 M.T)



愛するイメージキャラクター